

ゾスパタ[®]を 服用される方へ

監修 長崎大学病院 血液内科 教授
宮崎 泰司 先生



はじめに

ゾスパタ®は、*FLT3*遺伝子に異常がある(*FLT3*遺伝子変異陽性)
急性骨髓性白血病(AML: Acute Myeloid Leukemia)を治療する
ためのお薬です。再発または難治性の患者さんに用いられます。

この冊子は、ゾスパタ®によるAMLの治療を受ける患者さんやご家族の方
に対して、ゾスパタ®のはたらき、服用にあたっての注意事項、服用方法、
ご注意いただきたい副作用などについて解説しています。この冊子を
よく読んでゾスパタ®のことをご理解いただき、より良い治療にお役立て
ください。

冊子の後半には、「ゾスパタ®治療日誌」がついています。ゾスパタ®の
服用状況や体調の変化について、ご自身やご家族の方の確認や、担当
医師、薬剤師、看護師などに伝える手段としてご活用ください。



わからないこと、さらに詳しく
知りたいことがあれば、
担当医師、薬剤師、看護師に
おたずねください。

もくじ

急性骨髓性白血病(AML)の治療について	4
ゾスパタ [®] について	8
ゾスパタ [®] 服用の前に	10
ゾスパタ [®] の服用について	12
治療を続けるためのコツ	14
注意していただきたい副作用	16
日常生活で気をつけていただきたいこと	25
ゾスパタ [®] 治療でかかる費用	28
ご家族の方へのお願ひ	30
わたしのメモ	31
ゾスパタ [®] 治療日誌	32

急性骨髓性白血病(AML)の治療

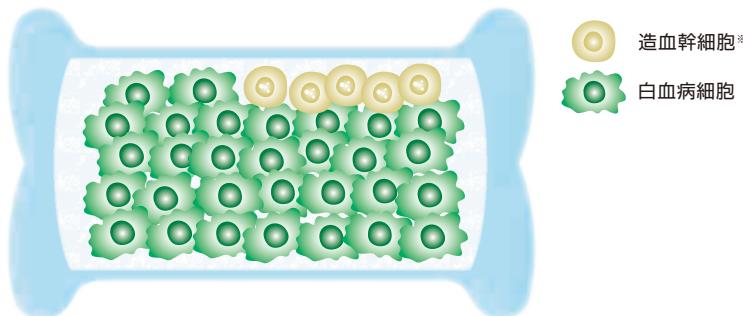
■ AMLとは

急性骨髓性白血病(AML: Acute Myeloid Leukemia)は血液のがんです。

血液の成分(白血球、赤血球、血小板など)は、骨の中にある「骨髓」という場所でつくられています。AMLは、骨髓の中で血液の成分へと成長する前の若い細胞(造血幹細胞)が、がん化して白血病細胞になることで起こります。

がん化した白血病細胞が増え続けて、骨髓の中がいっぱいになってしまい、血液が正常につくられなくなります。その結果、血液中の正常な成分が少なくなり、感染症や発熱、貧血、出血などのさまざまな症状があらわれます。

■ AMLの骨髓(イメージ図)



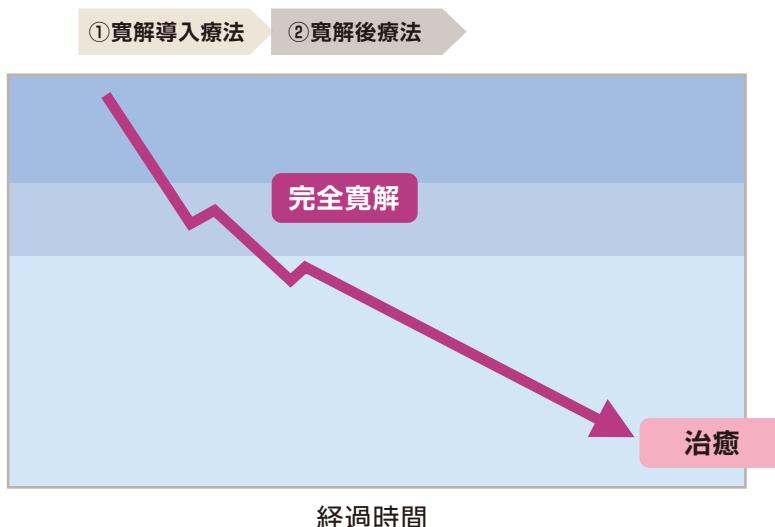
*造血幹細胞とは、血液の成分(白血球、赤血球、血小板など)へと成長する前の若い細胞のことです。

について

■ AML の治療目標

AML の治療目標は、がん化した細胞（白血病細胞）をすべて死滅させることです。治療のステップは、主に「①寛解導入療法」
「②寛解後療法」があります。

「寛解導入療法」では、血液中や骨髄中の白血病細胞が十分に減少し、血液をつくる機能が回復する「完全寛解」という状態を目指します。完全寛解になると、血液の状態は改善しています。しかし、体内には白血病細胞がまだ残っているため、治療を止めてしまうと、残っている白血病細胞が再び増えてしまいます。これを再発といいます。そのため、「寛解後療法」として、引き続き治療を行って白血病細胞をさらに減少させ、白血病の再発防止を目指します。



急性骨髓性白血病(AML)の治療

■ AMLの治療方法

AMLの治療では、ぶんしひょうてき 化学療法薬、分子標的治療薬、造血幹細胞移植などが行われます。治療方法は、白血病細胞の特徴、患者さん個々の状態（年齢、合併症など）を考慮して選択されます。

化学療法薬

化学療法薬（抗がん剤）は、AMLに対して最も広く用いられています。抗がん剤の選択や投与量は、白血病細胞の特徴、患者さん個々の状態（年齢、合併症など）から判断されます。

抗がん剤は、白血病細胞への効果がありますが、同時に正常な細胞も攻撃してしまうため、さまざまな副作用があらわれます。

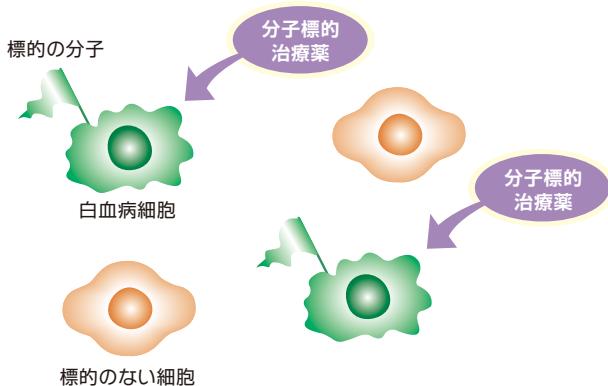
分子標的治療薬

分子標的治療薬は、白血病細胞が持つ特徴的な分子を治療の標的としたお薬です。標的となる分子によりさまざまな種類があります。

分子標的治療薬は、標的となる分子を持つ細胞への効果が強く、抗がん剤と比べて正常な細胞へは影響を及ぼしにくいため、副作用は比較的少ないとされていますが、発現しないわけではありません。

について

■分子標的治療薬のはたらき(イメージ図)



分子標的治療薬は、標的となる分子を持つ細胞を狙って攻撃します。

造血幹細胞移植

造血幹細胞移植は、造血幹細胞の移植を利用する治療で、AMLでは、健康な提供者（ドナー）から採取した造血幹細胞を移植する同種移植が行われます。

同種移植には、「骨髄移植」「末梢血幹細胞移植」「さい帯血移植」があり、それぞれに利点や欠点があるので、患者さん個々の年齢、病気の状態、全身の活動状態、合併症、HLA（白血球のタイプ）の一一致度を含むドナーの条件などを考慮して、移植の適応がある場合は移植方法を検討します。

ゾスパタ[®]について

■ゾスパタ[®]とは

ゾスパタ[®]は *FLT3* 遺伝子に異常がある (*FLT3* 遺伝子変異陽性)
AMLを治療するためのお薬です。

異常のある遺伝子をターゲットにして効率よく攻撃する分子標的治療薬
のひとつです。ゾスパタ[®]は *FLT3* 遺伝子変異陽性の白血病細胞
に対して選択的にはたらきます。

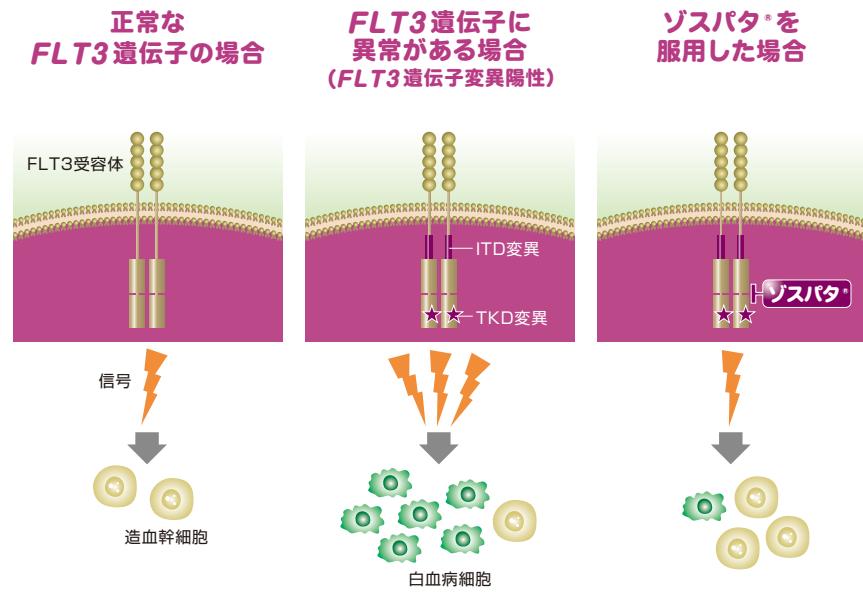
■ゾスパタ[®]のはたらき

FLT3 遺伝子に異常が起こると白血病細胞の増殖を促進する信号
が絶え間なく出されます。ゾスパタ[®]はその信号をストップさせて
白血病細胞の増殖を抑えます。

FLT3 遺伝子とは

FLT3 遺伝子は、細胞の増殖や生存をコントロールする役割を担って
います。*FLT3* 遺伝子に異常が起こると、細胞を増やす信号が絶え間なく
出されるため、白血病細胞が増え続けてしまいます。

■イメージ図



細胞を増やす信号を送ったり、止めたりすることで、細胞の増殖や生存をコントロールしています。

細胞を増やす信号が絶え間なく出されるため、白血病細胞が増え続けてしまいます。

細胞を増やす信号をストップさせるため、白血病細胞が減少し、正常な造血が促されます。

$FLT3$ 遺伝子の異常(変異)には、ITD変異とTKD変異の2種類があります。

ゾスパタ®服用の前に

■服用にあたってご確認いただきたいこと

ゾスパタ®治療の対象となる方

以下の両方にあてはまる AML の方が、ゾスパタ治療の対象となります。

- *FLT3* 遺伝子変異陽性
- 再発または難治性

ゾスパタ®を服用できない方

以下の方は、ゾスパタ®を服用できません。

- ゾスパタ®に含まれる成分にアレルギーのある方

ゾスパタ®の服用に注意が必要な方

以下の方は、ゾスパタ®の服用により、副作用が強くあらわれたり、持病が悪化したり、乳児や胎児に影響を及ぼす可能性があります。該当する場合は担当医師に相談してください。

- 心電図の異常 (QT 間隔延長) がある方
- 肝臓に重度の障害がある方
- 高齢の方
- 授乳中の方
- 妊娠している方、妊娠している可能性のある方



わからないこと、さらに詳しく
知りたいことがあれば、担当医師、
薬剤師、看護師におたずねください。

服用の変更や中止

ご自身の判断で服用を止めたり、服用量を変更しないでください。

避妊

胎児に悪影響を与える可能性があるため、妊娠する可能性のある女性は、適切な避妊法について担当医師から説明を受け、ゾスパタ[®]治療中および治療終了後6ヵ月間は避妊してください。男性は、ゾスパタ[®]治療中および治療終了後4ヵ月間はバリア法（コンドーム）を用いて避妊してください。

授乳

ゾスパタ[®]の成分が乳汁中に移行する可能性があるため、授乳しないことが望ましいとされています。

他のお薬の服用

ゾスパタ[®]治療中に他のお薬やサプリメントを服用することにより、どちらかの効果が強くなったり、逆に弱くなったりすることがあります。

ゾスパタ[®]の他にお薬（薬局で購入したお薬、サプリメントなどを含む）を服用している場合

白血病の担当医師や薬剤師に相談してください

白血病以外で受診するとき、薬局でお薬（サプリメントなどを含む）を購入する場合

医師や薬剤師にゾスパタ[®]服用中であることを伝えてください

セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort)を含有する食品

ゾスパタ[®]の作用が弱まることがありますので、控えてください

ゾスパタ®の服用について

■ゾスパタ®錠 40mg



上記写真は実物大



■服用方法

- 1日1回同じ時間帯に、担当医師から指示のあった錠数を服用します。
- コップ1杯程度の水やぬるま湯で服用してください。

※食事の影響は受けませんので同じ時間帯の、ご都合の良いときに、飲んでください。

こんなとき、どうする？

●服用を忘れてしまったら

- 2回分を1度に服用することは、絶対にしないでください。
気づいたときに1回分を服用してください。ただし、気づいたときが次の服用時間に近い場合は、その分は服用せず、普段服用している時間帯に1回分を服用してください。

●服用後に嘔吐してしまったら

- 嘔吐した日は、ゾスパタ®を再服用しないでください。
翌日は、普段服用している時間に、1日分を服用してください。

●お薬が残ってしまったら

- 絶対に他の人に渡してはいけません。お薬が残った場合は、処分の方法について医療機関や薬局に相談してください。

■保管方法

- 直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- 子どもの手の届かないところに保管してください。

ゾスパタ[®]錠40mg小児誤飲防止用専用保管袋

小さな子ども（乳幼児など）があやまってお薬を飲んでしまう事故を防ぐため、ゾスパタ[®] 小児誤飲防止用専用保管袋をご提供しています。

必要な方はゾスパタ[®]を処方された医療機関または
薬局の薬剤師にお問い合わせください。



【表面】



【裏面】

- この袋は小さな子どもが開けにくい工夫がされています。
- 正しい手順通りに開けないと、開封できません。
※開け方は袋の裏面に記載されています。
- 服用後はすぐにこの袋にしまい、子どもの見えないところ、手の届かないところに保管してください。

治療を続けるためのコツ

体調がすぐれないなどさまざまな理由で、お薬を飲み忘れてしまふ。治療をスムーズに進めるためにも、お薬はしっかり飲み続けること。お薬を飲み忘れず、治療を続けるためのちょっとしたコツをご紹介します。

- この冊子をよく読んで、副作用などについても十分に理解を

■手帳やカレンダーに服用記録をつけましょう。

ご自身が使っている手帳やカレンダーにお薬を「〇時に」、「〇錠」飲んだのか、服用記録をつけましょう。お薬を飲むたびに記録をつけることで、飲み忘れ防止につながります。

■アラーム（携帯電話や時計など）を利用しましょう。

毎日繰り返し、同じ時間に「服用」を知らせるアラームを設定しましょう。

うこともあるかもしれません。
とが大切です。
します。いろいろ試しながら、ご自身に合った方法を見つけましょう。

深めてください。

■薬ケースやカレンダー式ポケットを利用しましょう。

飲み忘れ防止アイテムが市販されています。



注意していただきたい副作用

ここでは特に注意が必要な副作用を紹介します。ご自身遠慮なく担当医師、薬剤師、看護師までお知らせください。

※ここで紹介した以外の副作用が起こる場合もあります。また、すべての患者さんに同じ

こつづいよくせい

■骨髓抑制

血液の成分(白血球、赤血球、血小板など)は、骨の中にある「骨髄」と抗がん剤によって骨髄のはたらきが抑えられると、血液の各成分は少骨髄抑制は早めの対応が大切ですが自覚しにくいため、定期的に医療

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 発熱
- 寒気
- 喉の痛み
- 鼻血
- 歯ぐきの出血
- あおあざ

●骨髄のはたらきが抑えられ、自覚症状があらわれる流れ



体中に酸素を運びます。

減少



体内に入りこんだ異物(病原菌など)から
体を守ります。

減少



傷ついた血管をふさいで、血を止めます。

減少



このような症状があらわれたら、

の体調の変化に気をつけ、少しでも気になることがあれば、

ような症状があらわれるとは限りません。

いう場所でつくられています。

なくなってしまいます。

機関で血液検査を行います。

ができる 出血が止まりにくい 頭が重い ^{どうき}動悸 息切れ

特に注意が必要な状態の例 このような自覚症状があらわれることがあります。

貧血

体がだるい めまい 頭痛
 耳鳴り 動悸 息切れ

発熱性好中球減少症

感染症

突然の高熱 喉の痛み

発熱 寒気 体がだるい

出血

鼻血 出血が止まりにくい
 歯ぐきの出血 あおあざができる

※感染症はP18、出血はP19でも詳しく紹介しています。

すぐに担当医師、薬剤師、看護師にお知らせください。

注意していただきたい副作用

■感染症

白血球が少なくなり、体内に入りこんだ異物（病原菌など）から体を守ることが難しくなり起ります。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 発熱
- 寒気
- 体がだるい



特に注意が必要な状態の例	主な自覚症状
肺炎、肺感染 <small>はいえん 肺炎、肺感染</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 <input checked="" type="checkbox"/> 咳 <input checked="" type="checkbox"/> 痰 <input checked="" type="checkbox"/> 息切れ <input checked="" type="checkbox"/> 息苦しい
敗血症 <small>はいけつしょう 敗血症</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 <input checked="" type="checkbox"/> 寒気 <input checked="" type="checkbox"/> 脈が速くなる <input checked="" type="checkbox"/> 体がだるい



セルフケアのポイント

- ・外出の際にはマスクを着用し、人の多いところに行くことは避けましょう。
- ・外出後、帰宅した際には手洗い・うがいをしましょう。
- ・感染の兆候をすぐに発見するために、毎日体温を測りましょう。



このような症状があらわれたら、

■出血

血小板が少なくなり、血を固めるはたらきが低下することで起こります。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 鼻血 出血が止まりにくい
- 歯ぐきの出血 あおあざができる



特に注意が必要な状態の例	主な自覚症状
のうしゅつけつ 脳出血	<input checked="" type="checkbox"/> 突然の意識の低下 <input checked="" type="checkbox"/> 突然の意識の消失 <input checked="" type="checkbox"/> 突然片側の手足が動かしにくくなる <input checked="" type="checkbox"/> 突然の頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 突然の嘔吐 <input checked="" type="checkbox"/> 突然のめまい <input checked="" type="checkbox"/> 突然しゃべりにくくなる <input checked="" type="checkbox"/> 突然言葉が出にくくなる
こうまくかけっしゅ 硬膜下血腫	<input checked="" type="checkbox"/> 頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 意識の低下 <input checked="" type="checkbox"/> 意識の消失 <input checked="" type="checkbox"/> 片側のまひ <input checked="" type="checkbox"/> 考える力の低下 <input checked="" type="checkbox"/> 記憶力の低下 <input checked="" type="checkbox"/> 言葉が出ない <input checked="" type="checkbox"/> 尿失禁



セルフケアのポイント

- ・運動の際は十分に注意し、転倒しないようにしましょう。
- ・歯ブラシは毛の柔らかいものを使いましょう。

すぐに担当医師、薬剤師、看護師にお知らせください。

注意していただきたい副作用

キューティーかんかくえんちょう

■QT間隔延長

不整脈（脈が乱れる）のひとつです。心電図の検査をすると、波形の目印であるQとTの間隔が長くなります。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- めまい
- 動悸
- 気を失う



■心膜炎

「心膜」という心臓を覆っている膜に炎症が起こっている状態をいいます。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 体がだるい
- 発熱
- 息苦しい
- 息切れ
- 動悸
- 胸の痛み
- むくみ



このような症状があらわれたら、

しんふせん
■心不全

心臓のポンプのはたらきが低下して、体に十分な量の血液を送れなくなります。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 息苦しい 息切れ 疲れやすい
- むくみ 体重の増加

しんのうえきちよりゆう
■心嚢液貯留

心臓を覆っている心嚢という空間に液体が大量にたまってしまい、心臓のはたらきが低下します。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 体がだるい 息苦しい 息切れ
- むくみ 血圧低下



すぐに担当医師、薬剤師、看護師にお知らせください。

注意していただきたい副作用

■肝機能障害

腎臓のはたらきに障害が起こっている状態をいいます。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 疲れやすい
- 体がだるい
- 力が入らない
- 吐き気
- 食欲不振



■腎障害

腎臓のはたらきに障害が起こっている状態をいいます。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 尿量が減る
- むくみ
- 体がだるい



このような症状があらわれたら、

しょう か かんせんこう

■消化管穿孔

口にいれた食べものが運ばれる道である消化管に穴が開いている状態をいいます。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 吐き気
- 嘔吐
- 寒気
- 発熱
- 激しい腹痛
- ふらつき
- 息切れ
- 意識の低下



かんしつせいはいしきかん

■間質性肺疾患

肺の間質という部分に炎症が起こっている状態をいいます。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 咳
- 息切れ
- 息苦しい
- 発熱



すぐに担当医師、薬剤師、看護師にお知らせください。

注意していただきたい副作用

■過敏症

体内に入ってきた異物に対して、体を守るしくみが過剰に反応することで生じる状態をいいます。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 寒気 ふらつき 汗をかく 発熱 意識の低下
- 口唇周囲のはれ 息苦しい かゆみ じんま疹 発疹

特に注意が必要な 状態の例	主な自覚症状
アナフィラキシー	<input checked="" type="checkbox"/> 全身のかゆみ <input checked="" type="checkbox"/> じんま疹 <input checked="" type="checkbox"/> 喉のかゆみ <input checked="" type="checkbox"/> ふらつき <input checked="" type="checkbox"/> 動悸 <input checked="" type="checkbox"/> 息苦しい

かぎやくせいこうはくしつのうしょうじょうこうぐん

■可逆性後白質脳症症候群

脳の中にある白質と呼ばれるところに障害が起こっている状態をいいます。

このような自覚症状があらわれることがあります。

- 頭痛 意識の低下 意識の消失
- けいれん 視力障害 意識が乱れる
- 意識の混乱 考えがまとまらない



このような症状があらわれたら、
すぐに担当医師、薬剤師、看護師に
お知らせください。

日常生活で 気をつけていただきたいこと

■食事

体力を維持するためにも食事は大切です。栄養がかたよらないように、バランス良く食べることを心がけましょう。

※お薬へ影響を及ぼす食品もありますので、担当医師、薬剤師、看護師からの指示に従ってください。

こんなとき、どうする？

●食欲がないとき

食べられるときに、好きなものや食べられるものを少しづつ食べましょう。

●下痢があるとき

炭水化物や低脂肪のものなど消化の良い食べものを選び、水分補給に気をつけましょう。

●口内炎があるとき

熱いものは冷まし、とろみをつけたり軟らかくすると食べやすくなります。

●生ものが食べたいとき

生ものについては、担当医師にご相談ください。

日常生活で 気をつけていただきたいこと

■運動

治療や入院生活によって、体力や筋力は低下します。リハビリのためにも、体調をみながら体を動かすように心がけましょう。適度な運動は気分転換にもなるでしょう。

体調がすぐれないときは無理をしないでください。また、体を動かしたあとは十分に休養をとりましょう。

- 横になっているよりも座っている時間を長くしましょう。
- ストレッチを行いましょう。
- 家の近辺を散歩しましょう。

※プールでの運動は、感染のリスクがあるため避けてください。



■入浴

感染を予防するために、入浴やシャワーを毎日行い、体を清潔に保ちましょう。

また、治療中は思った以上に体に負担がかかっているかもしれません。入浴してリラックスし、休養をとりましょう。

- 体調がすぐれず入浴やシャワーが難しいときなどは、体を拭いて清潔を保ちましょう。
- 公衆浴場の利用については担当医師にご確認ください。
- お風呂のお湯は、少しづめるめの温度がリラックスに適しています。



ゾスパタ[®]治療でかかる費用

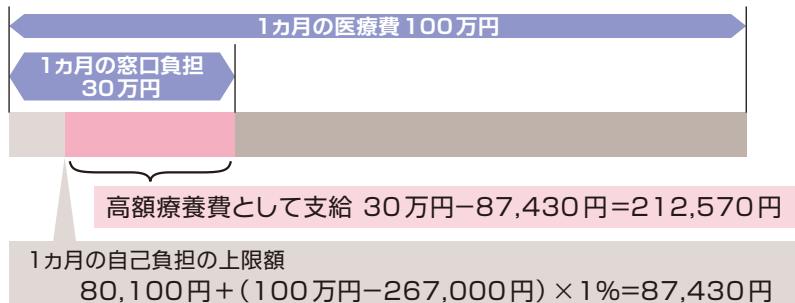
高額療養費制度を活用することで、 ゾスパタ[®]治療費の負担を軽減できます

高額療養費制度は、医療機関へ1カ月間（1日～末日）に支払った費用が基準額（自己負担限度額）を超えた場合に、超えた額が支給される制度です。

ゾスパタ[®]治療でも、高額療養費制度を活用することで、費用負担を軽減することができます。

マイナ保険証（健康保険証利用登録を行ったマイナンバーカード）をご利用の場合は、医療機関等の窓口で「限度額情報の表示」に同意することで限度額を超える支払いが免除されます。従来の健康保険証をご利用の場合は、加入されている医療保険によって申請方法などが異なる場合があるため、保険者（健康保険証に記載）へお問い合わせください。

■高額療養費制度を利用した場合の1カ月の自己負担額： 70歳未満、年収が400万円の場合



1カ月の医療費が100万円の場合、3割負担では、通常、医療機関へ支払う費用は月30万円となりますが、高額療養費制度を利用することで、自己負担額は月87,430円となります。

高額療養費制度での1ヶ月の自己負担限度額

自己負担限度額は、年齢、所得によって区分されています。

■70歳未満の方の場合

適用区分	1ヶ月の負担の上限額	
	外来+入院(世帯ごと) [1~3回目]	多数回該当* [4回目以降]
年収約1,160万円以上の方 健保：標準報酬月額83万円以上 国保：旧ただし書き所得901万円超	252,600円+ (医療費-842,000円)×1%	140,100円
年収約770万~約1,160万円の方 健保：標準報酬月額53万~79万円 国保：旧ただし書き所得600万~901万円	167,400円+ (医療費-558,000円)×1%	93,000円
年収約370万~約770万円の方 健保：標準報酬月額28万~50万円 国保：旧ただし書き所得210万~600万円	80,100円+ (医療費-267,000円)×1%	44,400円
年収約370万円以下の方 健保：標準報酬月額26万円以下 国保：旧ただし書き所得210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税の方	35,400円	24,600円

■70歳以上の方の場合

適用区分	1ヶ月の負担の上限額			
	外来+入院(世帯ごと)	多数回該当* [4回目以降]		
現役並み	年収約1,160万円以上の方 標準報酬月額：83万円以上/ 課税所得：690万円以上	252,600円+ (医療費-842,000円)×1%	140,100円	
	年収約770万~約1,160万円の方 標準報酬月額：53万円以上/ 課税所得：380万円以上	167,400円+ (医療費-558,000円)×1%	93,000円	
	年収約370万~約770万円の方 標準報酬月額：28万円以上/ 課税所得：145万円以上	80,100円+ (医療費-267,000円)×1%	44,400円	
一般	年収156万~約370万円の方 標準報酬月額：26万円以下/ 課税所得：145万円未満など	18,000円 年間上限 144,000円	57,600円	44,400円
非課税等	II 住民税非課税世帯の方	8,000円	24,600円	適用無し
	I 住民税非課税世帯の方 (年金収入80万円以下など)		15,000円	

*過去12カ月以内に3回以上高額療養費の支給を受けた場合の4回目以降の1ヶ月の自己負担限度額。

ご家族の方へのお願ひ

治療を進める中で患者さんにさまざまなことが起こるかもしれません。患者さん自身が気づかないこと、対応することが難しいことなどもあるでしょう。

ご家族の方のサポートにより、患者さんのより良い治療生活へつなげましょう。

☑ 緊急性の高い症状には特に注意してください。

患者さんにあらわれる症状で緊急性が高いと感じた場合、ご家族の方が自己判断せず、ただちに医療機関に連絡してください。ただし、それ以外の症状にも十分に注意してください。

☑ 感染症に注意してください。

治療中の患者さんは免疫力が低下して感染しやすい場合があります。ご家族の方も、外出された際は手洗い・うがいを心がけてください。

☑ お薬の飲み忘れに注意してください。

体調がすぐれないなどの理由で、患者さんがお薬を飲み忘れてしまうかもしれません。ご家族の方も、飲み忘れないように見守ってください。



上記以外にも気になることがあれば、
担当医師、薬剤師、看護師におたずねください。

わたしのメモ

この冊子で紹介した副作用などの「症状」や「日常生活で気をつけること」の中でも、特に注意が必要なことについて、担当医師、薬剤師、看護師と相談しながら書いてみましょう。

わたしが注意する症状

わたしが日常生活で気をつけること

ゾスパタ[®]治療日誌

ゾスパタ[®]の服用状況や体調の変化などを記録しておく
看護師などに見せて体調を伝えることもできます。

■治療歴シート

ご自身の病気や治療についてまとめてみましょう。

病名

診断日

治療の目的

治療の内容・使用しているお薬

治療への想い

ことで、ご自身やご家族の方の確認や、担当医師、薬剤師、

■記入例

- ゾスパタ[®]の服用状況や気になった症状について、毎日記録してみましょう。
- ゾスパタ[®]を服用した日は錠数、検温した日は体温を記入しましょう。
- 症状があらわれたら、症状や症状の程度（以下のうち近いもの）に○をつけましょう。
(0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり)

月/日(曜日)		11/20(水)	11/21(木)	11/22(金)
ゾスパタ [®] の服用		3錠	3錠	3錠
体 温		36.2 ℃	36.1 ℃	36.3 ℃
症 状	体が だるい	3 ② 1 0	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0
	出 血	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0
	めまい	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0
	吐き気	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0
	下 痢	3 ② 1 0	3 2 1 ① 0	3 2 1 ① 0
	メ モ (具体的な症状や 気になったことを 記載してください)	下痢3回 体がだるく、 家事を行うのが つらい	体のだるさがある ものの、昨日よりは 動ける	

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ®の服用

錠

錠

錠

体温

℃

℃

℃

症状

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メモ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
°C	°C	°C	°C
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ[®]の服用

錠

錠

錠

体温

℃

℃

℃

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メモ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
°C	°C	°C	°C
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ[®]の服用

錠

錠

錠

体温

℃

℃

℃

症状

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メモ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
℃	℃	℃	℃
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ®の服用

錠

錠

錠

体 温

℃

℃

℃

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メ モ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
℃	℃	℃	℃
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ®の服用

錠

錠

錠

体温

℃

℃

℃

症状

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メモ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
°C	°C	°C	°C
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ[®]の服用

錠

錠

錠

体温

℃

℃

℃

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メモ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/µL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/µL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
℃	℃	℃	℃
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ®の服用

錠

錠

錠

体 温

℃

℃

℃

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メ モ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
°C	°C	°C	°C
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ[®]の服用

錠

錠

錠

体 温

℃

℃

℃

症
状体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メ モ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
℃	℃	℃	℃
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

血液データ

検査日

/ ()

白血球

/ μL

月/日(曜日)

/ ()

/ ()

/ ()

ゾスパタ[®]の服用

錠

錠

錠

体温

℃

℃

℃

体が
だるい3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

出 血

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

めまい

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

吐き気

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

下 痢

3
2
1
03
2
1
03
2
1
0

メモ

(具体的な症状や
気になったことを
記載してください)

症状の程度: 0 気にならない 1 少し気になる 2 かなりつらい 3 生活に支障あり

芽球	%	好中球	/μL	ヘモグロビン	g/dL	血小板	万/μL
----	---	-----	-----	--------	------	-----	------

/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
錠	錠	錠	錠
°C	°C	°C	°C
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0
3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0	3 2 1 0

緊急時の連絡先

医療機関 (病院)名	
担当医師名	
電話番号	

このお薬に関するお問い合わせは「アステラス製薬くすり相談センター」まで

患者さん専用：0120-175-880

月曜～金曜日 9:00～17:30（土日・祝日・会社休日を除く）

アステラス製薬株式会社